日刊（除月曜日）　昭和25年10月6日第三種郵便物認可　昭和26年7月13日運輸省特別承認扱第684号

磐城日日

昭和27年（1952）11月25日（火曜日）　691号

磐城日日

発行所　磐城日日新聞社
福島縣小名浜町字四51
電話代表387番
振替仙台31,355番
編集人兼発行人　長瀬芳郎

關東北サンマ協議會
終漁期延長を協議
二十八日平水産事務所で

關東北サンマ漁業協議會は來る二十八日平市縣水産事務所に開き、十二月十五日で打切りとなるサンマ解禁の期日延期問題現在の關東北、北海道と二單位に別れて居るサンマ漁業協議會を全國の業者を包括したサンマ漁業協議会とするなどの問題を協議するサンマは現在金華山沖から鹽屋崎沖にかけて群游している狀況から本格的な漁場が小名浜沖に移るのは十二月中旬と見られるため、禁止期日の延期は業者の死活問題にまで發展して行くものである また全國單一の協議會結成は今年度の様に内地が解禁にならぬうちに北海道からサンマがドッと内地へ流れ込み、業者間に異狀な粉爭をまきおこしたことなどに鑑み、今後この様なことのない様にしたいと云うものである

十月の出入船舶
海運局及港務所發表

小名浜港に於ける十月中の出入船舶並に取扱貨物は次の通りである（小名浜港務所、東北海運局）

▽出入船舶
汽船十八隻（陸揚十五、積込三）
機帆船二隻（陸揚二）

▽貨物屯数
揚荷―マンガン（七二五）コークス（八〇〇）粉炭（一、二三五）燒鑛石（六一四）重油（五二九）
漁獲物（六、六五〇）
積荷―ドルマイト（一、三四八）スクラップ（三二六）氷（五、二五九）
計　一九、四八六屯
右統計は海運業者によって取扱われたものであり九月より一二、九七五屯の増となっており、こゝ二、三ケ月間は増加の途を辿っている
なお小名浜港に入港した汽船、機帆船、帆船の總計は次の通り（漁船及び避難船をも含む）
汽船一一二隻（一三、七九六屯）
機帆船三、四一二隻（九六、二四九屯）
帆船一、七三一隻（一五、五六一屯）
計五、二五五隻（一二五、六二六屯）

高木正恭氏
表彰さる
統計功勞者

福島縣統計協会の總会は二十八日午前十時半より福島大學經濟学部講堂に於て開かれ、統計功勞者に對し感謝狀、表彰狀などの傳達式が行われることは既報の通りであるが石城郡では小名浜町御殿後高木正泰さんが、昭和二十五年度國勢調査員としての功勞により特に總理大臣から表彰狀を贈られる、なお小名浜町役場からは統計主任の矢内國浩氏が出席する予定である

小名浜で三ッの歌
いわき民報支局主催

いわき民報社小名浜支局では開設三周年を記念して、平放送局、小名浜町役場、小名浜漁業協同組合の後援により來る、二十九日午後六時より小名浜劇場に於て、NHK人氣番組「三ッつの歌」一行の公開を行うことになった
当日はおなじみのピアノ天池眞佐雄、ミスNHK荒井惠子、「三ッの歌の歌」越山アッ子、歌謡曲の瀬沼欣一、漫談家三遊亭小金馬氏などがラジオを通さず直々御目見得するなお三ッの歌に出演希望者はハガキに職業年令氏名などを記入の上二十八日迄にいわき民報小名浜支局あて申込みのこと

湯本教委で
三名囑託

湯本町教育委員会事務局では十一月一日附をもって次の三氏を事務囑託として二十日発令した
書記…平子守一、技師…芳賀勝男、書記…高子憲

小型運轉の免許試驗
小名浜地區署

小名浜地區署では十二月中旬小名浜町臨港鐵道下の廣場に於て小型運転免許の試験を行うことになった、志願者は今月中に地区署に申込むこと、詳細は小名浜運転手會事務所（港タクシー）か地區署に照會されるよう希んでいる

天氣豫報 25
（本日）北東の風一時やゝ強く、くもりのち小雨模様の天氣となりませう
（海上）北東の風やゝ強く沖合では風波が出ますから小型漁船は注意を要します

魚菜市況 24
卵一一、五～一二大根一〇～三二里いも六〇～六二牛蒡七二～七五甘藷二九～三九人蔘三〇～六二ホーレン草九〇～一一〇慈二〇～四五馬鈴薯四五～五〇澤庵五七～六〇
さんま四〇～五〇

長倉地域に立つ
教科外活動の構想 ⑥
長倉小学校　宮本義門

「私にもまぜて下さい、應接室で皆さんの眞剣なお話合いを聞くともなく聞いていて、ついうれしくなって引き入れられたのです、長倉学校と云えば物も云わない、笑いもしない先生方と考えて居つたのですが　今皆さんの眞剣な御意見、思う存分胜の底から語り合い笑い合いながら、教育を護り子供を護って下さるその熱意に涙する程うれしく感じました、私をも一枝加えてそのクラブ活動とかの相談を進めて下さい」

私は全員にはかってみたい、皆異論のある筈はない、副会長も笑みを滿面にたゝえつゝ終始うなづきながら夕刻遅くまで討議に加わってくれた、誰もが発言出来る雰圍氣をつくることこそは、誰もがその所を得るということである、そのために皆が喜んで仂ける仕組を考えてくることであつた、そして誰もが各々のポストに立つて責任を分ち合い、各々の座にあって組織的な活動がスムースに動いていくように仕組なければならなかった、その仕組と「うら」「はら」の関係にあり仕組に魂を通わせる大きな力となったのは組合活動である
組合という組織が「發言をして損をする」ことのない支えとなつてくれていることである、私達の仕事の場に暗い影がたゞよい、憎しみがみなぎるようなのは「發言して損をする」ような仕組になつている場合であると思う、

③親も子も共に伸びよう
「先生方があんなに眞剣に本當の教育をしていてくれる、けれど私達母親は家庭でどのように子供を導いてやってよいか分らない、何とか私達を教育してもらいないものですか」とある地區の懇談会の席上一人の母親が發言すると、餌に集まる魚のように「本当に何とかお願い出來ないものだろうか」ということになった、それが教養委員長（PTA）に取上げられて地区懇談会に話題になったいろ〳〵の問題に學校側として答えると共にこの意見を尊重して先づ手はじめに「さくら」と「さんすう」の家庭での子供の導き方について研究することゝした、時たま〳〵夏休みあけの八月末なので休み中の全校児童作品の展覽会が開催されており、それを參觀しながら第一回の母親学級を開講することになつたのである

印刷工 經驗者募集!!

◉事務員　中卒以上の女子
希望者は履歴書持參の事
◉寄宿可能又は通勤可能者

長瀬印刷株式会社

祝 第3回小名濱町産業文化祭

場驗試產水縣島福
場長　管野健一

合組濟共業農町浜名小
組合長　小松忠宗
主事　山作和喜

第三回小名浜町産業文化祭
青年産業振興大会
二十六日午前九時　於公民館
産業青年の研究、体驗發表　來聽歡迎
品評会　二十五日二十六日　於第二小學校
農産物、水産物、品評展覽、産業衣料品展示、水産物の模型、漁船の模型、魚類の展覽
◉農産物　水産物はいづれも即賣いたします
演藝会　二十五日　正午開演　於第三小学校
六時開演　於小名浜劇場
浪花節、漫才、百面相、珍藝、民謡の旅等
◉入場は入場券持參の方に限ります
學校生徒作品展覽會
二十五日、二十六日　於第二小學校
各校生徒兒童の作品五百点展覽
主　小名濱町公民館
小名浜、玉川農業協同組合
漁業協同組合
催　みりん干加工協同組合

會長校内町浜名小

常磐水産干加工業協同組合
組合長　安川市郎
副組合長　小野利一

小名浜町觀光協會
會長　佐藤政治

小名浜中央青果市場
電話二八六番

小名濱町本町
小泉屋金物店
電話三一二番

萬金物硝子製品
カネシヨウ商店
藤堂正二
小名濱町定西
電話五五三番

小名濱劇場
高木武士
電話一三八番

第691號　昭和27年(1952)11月25日（火曜日）　日日磐城

（日曜日）

運輸省特別地方郵便物認可第684號（第三種郵便物認可）

新聞定期購読料　一部賣3円　一ヶ月60円【月曜休刊】

【2】

米麥一にぎり供出等の 愛の運動強調週間

縣協議會主体で要項成る

愛の運動強調月週間は來月五日より全國一齊に展開されるが本縣では愛の運動協議會が主催となつて十日より十六日の一週間全縣下に亘つて運動を繰り擴げることになつてこの程運動の實施要項を次のように決定した

①歲末救濟のため米、麥一握供出運動、隣人助け合い運動を各地方毎に實施し留守家族、遺族、傷痍者などに援護の手をさしのべる

②歲末救濟月週間は來月五日より全國一齊に展開されるが本縣では愛の運動協議會が主催となつて十日より十六日の一週間全縣下に亘つて運動を繰り擴げることになつてこの程運動の實施要項を次のように決定した

①未歸還留守家族に對し歲末慰問品をおくると共に戰犯處刑者の遺族には弔慰金を贈る

②歲末救濟のため米、麥一握供出運動、隣人助け合い運動を各地方毎に實施し留守家族、遺族、傷痍者などに援護の手をさしのべる

③各地方毎に留守家族慰安激勵會を開く

④生活困窮者の集團收容施設に對し日赤支部、濟生會などの協力のもとに無料診察の巡回サービスを實施する

優良組合員を表彰

小名濱町自由労組

小名濱自由労働組合の勤労感謝祭及び組合員家族慰安運動會は二十三日午前十時より第一中学校々庭に於て行われた

當日は町長代理野崎收入役、馬上副議長、木村、飯塚（勝）兩町議、綠川失對主任らの來賓に友誼團体の勿來、川部兩自由労組より三十名近く臨席

鈴木副組合長の開会の辭國歌奉唱後長廻組合長より「労働者は誇りを持ちて働くことの責任を果してこそ吾々に課せられた使命を全うすることが出來るのである」と式辭を述べ、次いで野崎町長代理馬上議会代表、木村、飯塚兩町議、佐藤勿來副組合長、薄井水素現務員副組合長の祝辭があつた後優良組合員の表彰が次の通り行われた

町長表彰―渡邊留次郎、鈴木清助、久保木慶助、長谷川一、原田勝一、馬上春子、大島ヨウ

組合表彰―飯塚友彌、鈴木武義、阿部忠三、根本伊之造、齋藤和吉、佐川安吉、小野ヨシ、吉田キミ、富所ふじ、町田ヒデ

續いて運動會に入り和氣あい〳〵のうちに樂しい一日を過ごした

レコードコンサート

小名濱公民館

小名濱町公民館では去る十月二十六日第一回のレコードコンサートを催したが、百數十人の聽取者があり非常な好評を拍した結果、第二回を來る二十八日午後六時半より全つている

揚繰船四倉港外で沈没

宮城縣石巻港房州啓三郎氏所有揚繰船第十五加茂丸（三四屯）船長一の関定一氏ほか十二名乘組は四倉港に入港の際防波堤外の暗礁に乘り上げ船体は二つになり沈没、乘組員三名行方不明となつたゝめ小名浜海上保安部では巡視船「あけぼの」を急派して目下救助に當

錦小五年生小名濱見学

錦町小學校五年生二百四十名は二十一日午前九時渡邊教諭ほか五名の先生に引率されて來町、小名浜製鹽工場、日本水素工場、測候所及び魚市場など見学して即日歸校した

田中賢介氏に記念品

湯本公民館

湯本町公民館では本年度縣文學賞を授与された湯本町水野谷字龜の尾常磐炭礦採炭夫田中賢介（三八）氏を二十日夜公民館に招待して短歌を語る座談會を催し記念品を贈呈した

電壓低下は渇水電産ストと關係なし

〝既報〟小名浜町の水道減水に対して東北電力小名浜電業所ではその原因について次の様に語つている

水道減水の原因については確かに電壓は下つておりますが、これは爭議には絶対関係なく渇水期による電壓の低下であつて現在の狀況では不可抗力でありますもしくも北十島に渡り、それぞれの職場で懸命に働いているのであり文字通り「女子挺身隊」と云つた感じがする

漁場では鮭鱒の調理、工場では肉詰め、洗い場、空罐の操作など比較的に力仕事でない單調な方面にて働いており女性としての特色を活がしているが、時には重い石炭の叭を背負い上げたり罐詰を工場から浜へハシゲへと担つて運搬するような力仕事をも男に交つてやつ

北千島の思い出 日魯のお嬢さんへ ②

今田正美

ムチヤツカで感じたのはわざと繃帶をまとつて異装をなし得々としている若者がいたことである、おかしな心理だなあと思いながら見たものであつたが北千島にはこんな異形を振舞う者はいないし皆が出來るだけ小ざつぱりとして中にはポマードなどをぬりたくつて綺麗に髪を分けて天下の色男俺れ「人と云つたように振りをあげて得意になつている風のもある、こと通り畢竟滑稽しくも優しい「たおやめ」が立ち交つて働いているのに起因するものとみるこゝで働く女性の多くは漁村に育ち父兄を遠く北洋に送り出している關係上こうした海を越えての出稼には慣れている大和撫子であり、空襲何んぞ恐るべき、敵潜何するものぞと男勝りの意氣で頼もしくも北十島に渡り、それぞれの職場で懸命に働いているのであり文字通り「女子挺身隊」と云つた感じがする

漁場では鮭鱒の調理、工場では肉詰め、洗い場、空罐の操作など比較的に力仕事でない單調な方面にて働いており女性としての特色を活がしているが、時には重い石炭の叭を背負い上げたり罐詰を工場から浜へハシゲへと担つて運搬するような力仕事をも男に交つてやつ

造化の神様は男女の數を巧みに配合し調和しているのに女性を交えずに男性のみで暮すというのは僅か一と夏とは云いながらそもそも無理な恰好となるものである、何處の世界、何時の世でも酒落もの伊達ものがいて何かしら人の目につくように振舞いたがるものだ、カ

お知らせ

皆様毎度御引立有難うございます。此のたび弊店にて湯本温泉みやげ『湯の里』を發賣致す事になりました。不肖弊店が十數年の製菓經驗を傾け研究製作致しまする品ゆえ何卒多大の御期待と既販の各温泉みやげ品同様御愛顧の程伏而御願い申し上げます。

湯本温泉みやげ
銘菓 湯の里
本舗 新高パン店
新妻芳美
湯本驛前 電二三六

募集 女店員

二二
募集條件
①滿十八才以上の女子
②高女卒業以上
③身許確實なる方
募集人員
平 三〇名
湯本一〇名
右御希望の方は履歴書持參の上大黒屋平支店へ御來店下さい

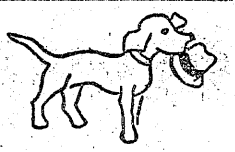
大黒屋

電話早見表に就て

本社發行の電話帳も昨日より皆様のお宅を訪問御協力を願つて居りますが、皆様の御理解により予想外の御好評を賜わつて居ります。しかし意外な事には未だ配付せざる先々より電話番号の脫落と間違があると加入者の皆様より本社宛に頻繁に電話がかゝつて來ますが本社發行の電話帳ではありませんから本社に於て其の責任を負う事は出來ません本社發行の電話帳は表紙に『長瀬印刷株式会社』と印刷してありますから念の爲本紙上にて御注意を申上げて皆様の御問合せに対し御回答にかいさして頂きます

内科 小兒科
會田醫院
院長 會田亮
小名浜町横町（電一四八）

經費をかけずに良い品安く



多將軍来る

専門店会チケット御利用下さい

多	ネ	只	カ	メ	セ	純	毛	各	種
勢	ル	今	メ	メ	ン	毛	糸	種	毛
子	地	上	ラ	ン	目	二	八	二	糸
供	綿	映	一	毛	半	〇	五	〇	〇
服	一	中	毛	糸	封	〇	〇	〇	〇
地	一	蘇	婦	人	珍	〇	〇	〇	〇
下	ウ	州	男	子	石	一	五	〇	〇
足	ル	夜	相	八	硯	五	五	各	各
袋	印	曲	皮	〇	毛	〇	〇	〇	〇
マ	び	その夜の誘惑	一	三	〇	〇	〇	〇	〇
純	袋	堂々と二本立	カ	〇	円	五	〇	円	円
毛	毛	金美館	セ	円	セ	〇	〇	〇	〇
生	婦	23日迄	と	幼	ー	円	円	円	円
方	人		外	児	う	五	五	帽	帽
毛	メ		人	ズ	ー	〇	〇	円	円
ク	タ		リ	ヤ	ツ	円	円		
人	黒		イ	シ	靴	五	五		
粧	品		ビ	ド	マ	〇	〇		
ユ	ジ		柳	メ	オ	各	各		
ナ	ツ		屋	ビ	ー	種	種		
リ	ト		勤	リ	ツ	百	百	六	五
ン			ビ	ヨ	テ	欠	欠	〇	〇
ト			ス	ケ		百	百	円	円
						欠	欠		

呉服の店

小名浜中島 樋口呉服店

昭和二十八年 ― 1953 日記帳と年鑑案内

○ 博文館発行各種日記
⊙ 鉄道時報局の専門日記
土木、建築、電氣、機械
化学、農藝、鉄道保線
ビデネスダイヤリー等
○ 印刷局発行職員手帳
○ 婦人之友社、家計簿、当座帳
○ 卓上日記、自由日記各種
○ 年鑑 ～ 朝日、毎日
兒童年鑑、学生年鑑

泉 小泉屋書店
小名浜町本町 電話一二番

港名産 みりん干 調味料に 蜂蜜と水飴

御用命はどこよりも安い店
柳内商店へ 電654
小名浜町本町

うどんそば

須賀川名産
安積屋の新製品発賣!!
味覺の玉座絹うどん・ひも川
別名「餅うどん」フンワリとした舌さわり餅のような香りと味!
高松宮殿下も御嘉納になりことの外の御喜びあつた
陸奥のきそば セロハン包三把一束 五十五円
ひも川うどん 一把 二十五円
白打うどん 〃 二十五円
白糸うどん 〃 二十五円
特製支那そば 〃 二十五円
東京三越デパートに納入大好評
セロハン包、衛生的であり御贈答用に好適品是非!
御試食と御用命を御願して居ります
小名浜町本町銀座
加藤屋商店
電話二二〇番